

評価結果



1-1 建物概要

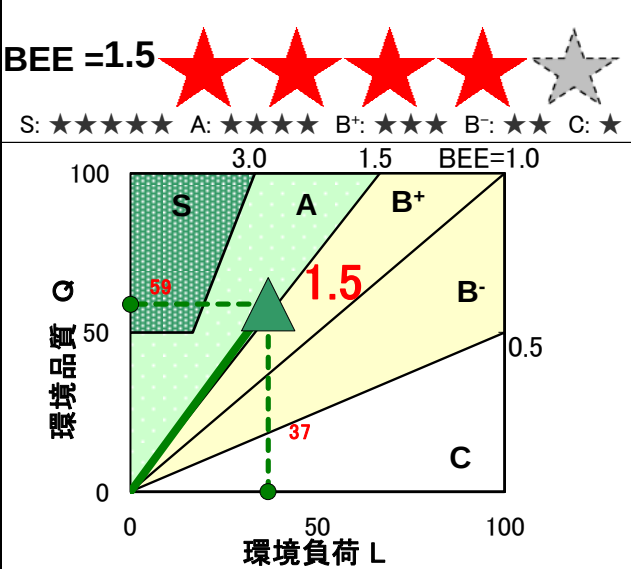
建物名称	学校法人安田学園白島キャンパス
建設地	広島県広島市中区
用途地域	近隣商業地域、第二種住居地域
気候区分	6地域
建物用途	学校
竣工年	2020年3月 予定
敷地面積	27,485 m ²
建築面積	4,448 m ²
延床面積	19,304 m ²

階数	地上6F
構造	RC造
平均居住人員	2,370 人
年間使用時間	1,600 時間/年
評価の段階	実施設計段階評価
評価の実施日	2017年3月10日
作成者	矢崎裕信
確認日	2017年3月21日
確認者	奥石秀人

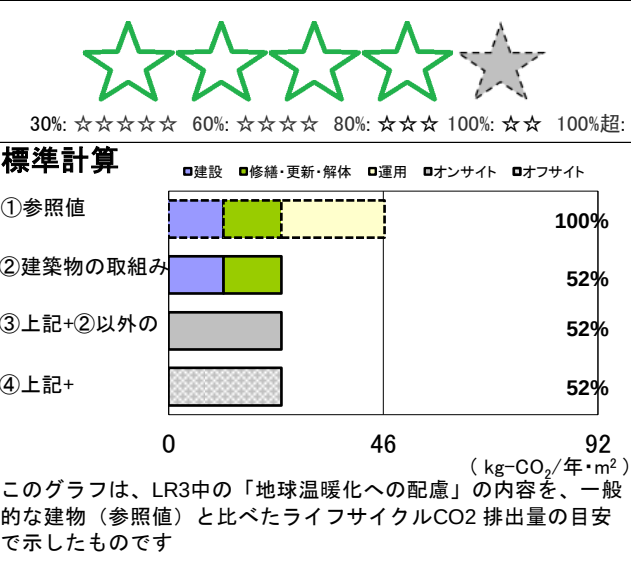
1-2 外観



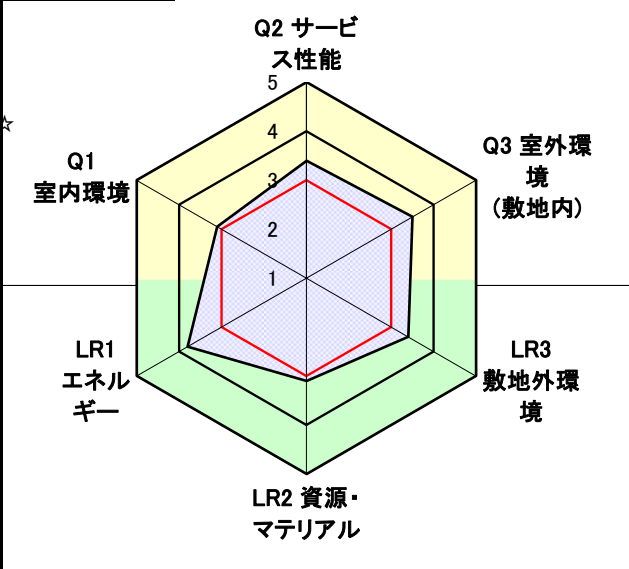
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



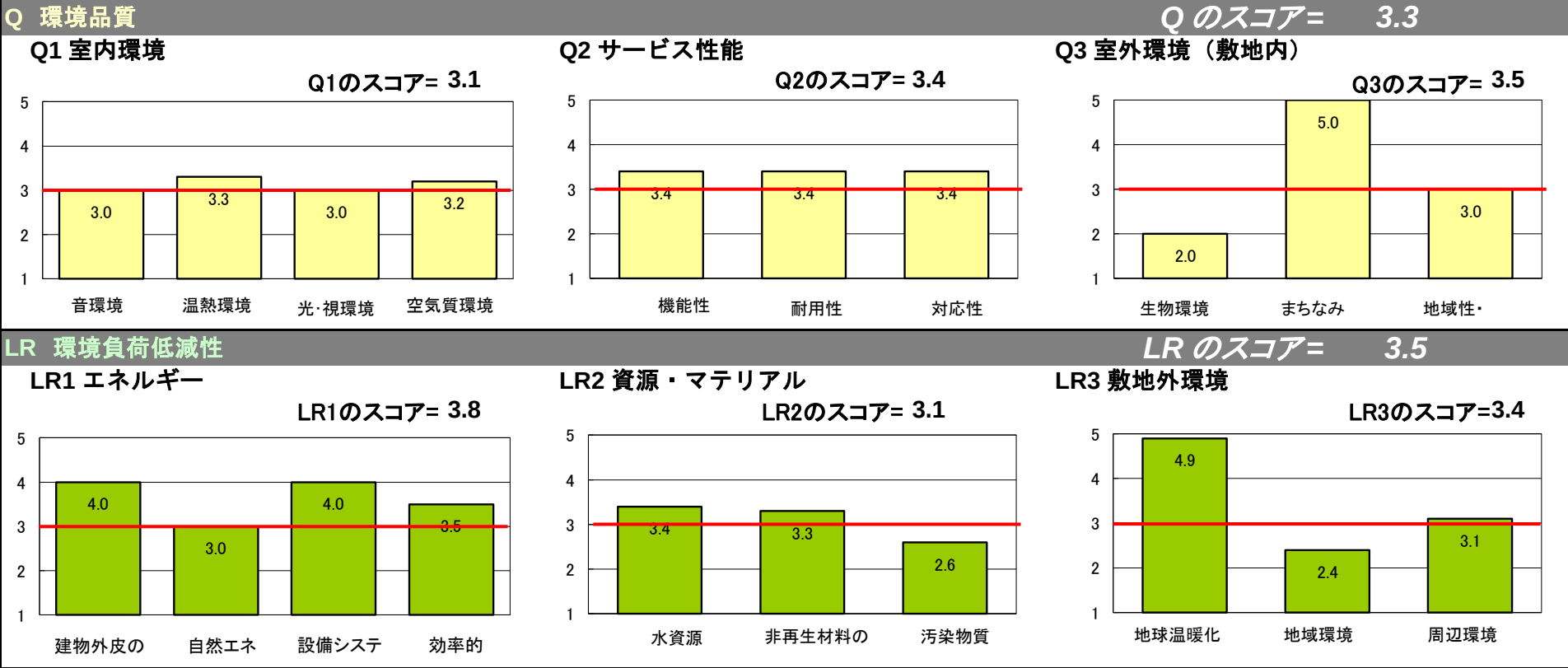
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア= 3.4		
「地球温暖化対策」の推進 スコア= 3.8	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 2.0	「長寿命化対策」の推進 スコア= 3.3
設計の計画段階に配慮した事項 Low-E窓ガラスの採用による日射負荷抑制、断熱性能の向上、LED照明採用による内部発熱の抑制、BPI _m : 0.77 / / 全熱交換器の採用、BEI _m : 0.77 / 中央監視装置による一括管理、エネルギー消費量の計量 / 擬音装置、節水型便器の採用による水資源の保護、OAフロアの採用、解体・更新の際に容易に作業を行えるようPSを適切に設置、可動間仕切りを採用 / LCCO ₂ が一般的な建築物と比較して50%以下	設計の計画段階に配慮した事項 /	設計の計画段階に配慮した事項 外壁仕上材の補修間隔30年以上、内装仕上材の更新間隔20年以上、設備耐震クラスA /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される